

6月

定例会の

あらまし

向け前進

東日本大震災で被災した船越小学校の災害復旧（屋内運動場等建設）工事の請負契約の締結に関する議案が提出され、全会一致で可決しました。26年4月に予定している学校再開に向け、校舎の建設と並行して工事が行われていくこととなります。

契約の金額は3億7233万円、鹿島建設株式会社東北支店（仙台市）と契約を締結しました。工期は6月10日から26年2月17日までです。

屋内運動場（体育館）とプールは、建設工事中の校舎の北側に建設されます。設備の概要は次のとおりです。

屋内運動場・プール建設工事着工

来年2月完成予定

6月定例会は、6月4日から6日まで3日間にわたって開かれました。

第1日目、第2日目に行われた一般質問（5ページ11ページに掲載）では7人が登壇。NPO問題や復興事業、教育に関することなど、活発な質問が行われました。

第3日目には、町から提案された船越小学校の屋内運動場・プール建設工事の請負契約や町税条例、手数料条例の改正、補正予算などの計15議案（2ページ4ページに掲載）について審議を行い、全ての議案について全会一致で原案のとおり可決しました。

■屋内運動場（体育館）

- ・構造：鉄骨造一部2階建て
- ・延床面積：約910平方メートル

■プール

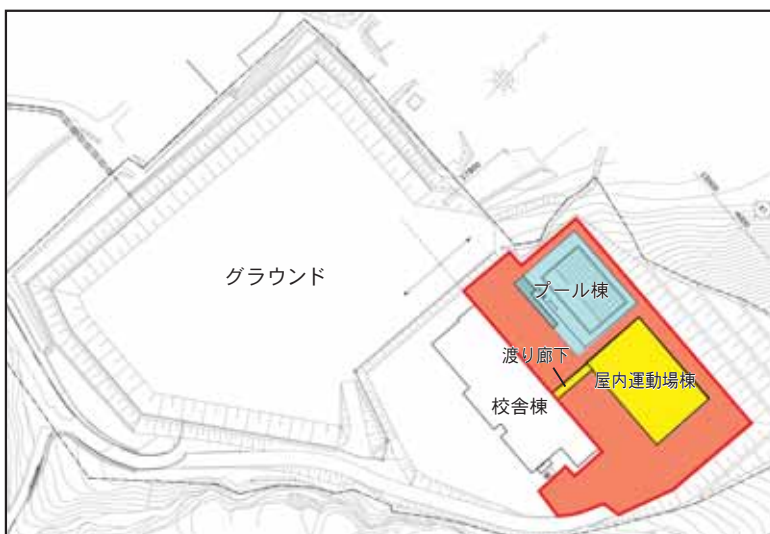
- ・長さ：競泳用25メートル（6コース）
- ・水面積：400平方メートル

主な質疑は次のとおりです。

問 屋内運動場の東側に整備される高台道路が完成するまでは、山側への避難路がない。高台道路完成までの期間はどの程度か。

■阿部建設課長

浦の浜から田の浜に抜ける高台道路は、現在用地交渉を行っている。距離が長いことから、開校に間に合わせるの



船越小学校の屋内運動場・プール等配置図
（新校舎は旧校舎より約10m高い位置に建設されます）